コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2018

コンクリート構造物の健康寿命を考える

本年度のフォーラムでは、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方に関する基本概念、そして適切な調査・診断と適切な補修・補強に関する各種維持管理技術を紹介します。

わが国のコンクリート構造物は確実に劣化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは急務であり、維持管理に関わる技術者の責務です。将来的な維持管理のあり方に予防保全の考え方を導入することにより、想定される費用は大幅に減額できるとも言われるようになりました。

2018フォーラムでは、産学官の講師陣として、国土交通省から「国土交通行政の最新動向と政策」について、学術分野からは「健康寿命を延ばすための最新の考え方」について、産業分野からは最新の調査・診断、補修、補強技術について解説を頂きます。

今年も、コンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定
CPDプログラムです。

大阪フォーラム

開催日時
2018 6/19 火
10:00～16:55(※開場9:30)
2018 6/20 水
10:00～16:45(※開場9:30)

会場
ホテルメルパルク大阪
メルパルクホール
大阪市淀川区宮原4-2-1
https://www.mielparque.jp/osaka/

定員
1000名
※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加無料
詳しくは下記QRコード
HPにて確かめください

■主催／ 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会　http://www.j-cma.jp/

■後援／【国・地方公共団体】国土交通省、大阪市【学会・協会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会、(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本技術士会、(一社)日本コンクリート診断士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会(CP工法研究会)、日本エルガード協会、(公社)腐食防食学会、ASRリチウム工法協会、Q-R工法協会【(一社)建設コンサルタンツ協会】協会本部、近畿支部【報道関係】㈱中建日報社、㈱日刊建設産業新聞社、㈱九建日報社(3月9日時点)

■後援予定／【国・地方公共団体】(昨年実績)大阪府【報道関係】株式会社日経BP

Lecture Program

近畿地方整備局 技術調整管理官 別木 孝 氏

みやがわ とよあき
宮川 豊章先生

所　属：京都大学インフラシステムマネジメント研究拠点ユニット 特任教授
所属学会：土木学会　コンクリート委員会委員長、日本塗料検査協会　理事長、プレストレストコンクリート工学会　会長、日本材料学会　会長
賞　罰：土木学会論文賞、日本コンクリート工学会論文賞、日本材料学会論文賞

そごう しげゆき
十河 茂幸先生

所　属：近未来コンクリート研究会　代表
業務内容：コンクリートの製造システムに関する研究、コンクリート構造物の施工技術に関する研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究
資　格：工学博士、技術士（建設部門）、コンクリート診断士、土木学会特別上級資格［鋼・コンクリート］［メンテナンス］

えら かずのり
江良 和徳氏

コンクリートメンテナンス協会　技術委員長
所　属：極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課 課長
業務内容：コンクリート構造物の維持管理（調査、診断、補修、補強）に関する業務、補修分野の新技術開発に関する業務
資　格：博士（工学）、技術士（総合技術監理部門、建設部門）、コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、一級土木施工監理技士、プレストレストコンクリート技士、コンクリート技士

はまさき ひとし
濱崎 仁先生

所　属：芝浦工業大学　建築学部建築学科　教授
研究内容：建築に使用する材料やその施工方法の研究や建物診断技術や補修・改修技術に関する国内外の建物調査・分析を行い、ストック化社会の実現に向けた研究に従事
資　格：博士（工学）

高原 幸之助氏

所　属：三菱マテリアル㈱ セメント事業カンパニーセメント研究所
業務内容：セメント系材料に関する研究・開発
資　格：コンクリート診断士、コンクリート主任技士、一級土木施工管理技士

田中 一弘氏

所　属：㈱ナカボーテック 事業統括本部
業務内容：防食（電気防食、被覆防食）業務に従事
資　格：海洋・港湾構造物維持管理士、コンクリート診断士、防錆管理士、Certified Risk Manager 他

飯塚 弘道氏

所　属：旭化成アドバンス㈱ 環境資材事業部 リニューアル資材営業部（兼）技術部
業務内容：コンクリート補修製品の営業・技術業務
資　格：技術士（建設部門）、一級土木施工管理技士、コンクリート技士、他

野村 一貴氏

所　属：ダイクレ興産㈱ 警固屋工場 兼 営業部係長
業務内容：塗装・溶射工事に関わる施工及び管理
資　格：溶射技能士、溶射管理士

中丸 大輔氏

所　属：日本ペイント㈱ 顧客推進鉄構グループ
業務内容：コンクリート構造物のはく落防止塗装材の販売・提案
資　格：コンクリート診断士

真鍋 英規氏

所　属：㈱CORE 技術研究所
業務内容：コンクリート工学を専門に、社会基盤構造物の維持管理や非破壊検査業務に従事
資　格：博士（工学）、技術士（総合技術監理部門、建設部門：鋼構造及びコンクリート）、コンクリート診断士、他

佐藤 亘氏

所　属：（一社）STTG 工法協会 業務執行理事 / 東京電設サービス㈱
業務内容：コンクリート構造物の調査、補修、補強業務
資　格：RCCM（トンネル部門、鋼構造及びコンクリート部門）、一級土木施工管理技士、技術士補（建設部門）

稲冨 芳寿氏

所　属：極東興和㈱ 営業本部補修部補修営業課長
業務内容：コンクリート構造物の維持管理（調査、診断、補修、補強）に関する業務
資　格：博士（工学）、技術士（建設部門）、一級土木施工管理技士、コンクリート技士

Time Schedule

First Day 6月19日㊋ 開場9:30

主催者挨拶・趣旨説明	徳納 剛	10:00～10:10
第1部 別木 孝 氏		10:10～11:10
「建設行政を取り巻く最近の話題」		
休　憩		11:10～11:20
第2部 宮川 豊章先生		11:20～12:20
「コンクリート構造物を、丈夫で美しく長持ち」		
昼休憩		12:20～13:10
第3部 十河 茂幸先生		13:10～14:10
「長寿命化のための点検要領について」		
第4部 濱崎 仁先生		14:10～15:10
「演題未定」		
休　憩		15:10～15:20
第5部 江良 和徳氏		15:20～16:20
「コンクリート構造物の劣化と補修技術」		
第6部 高原 幸之助氏		16:20～16:55
「すぐに役立つセメント系補修・補強材料の基礎知識2018」		
閉会の挨拶		

※講演者、講演題目は4/1現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込 参加費／無料 http://www.j-cma.jp/

■申込先：(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当のフォーラム会場へお申込下さい。
※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

Second Day 6月20日㊌ 開場9:30

主催者挨拶・趣旨説明	徳納 剛	10:00～10:05
第1部 中丸 大輔氏		10:05～10:50
「コンクリート用塗料の性能と機能 ～塗布型剥落防止塗料と視認性付加塗料～」		
休　憩		10:50～11:00
第2部 田中 一弘氏		11:00～11:50
「電気化学的防食技術と健康寿命」		
昼休憩		11:50～12:40
第3部 江良 和徳氏		12:40～14:10
「亜硝酸リチウム補修技術と健康寿命」		
休　憩		14:10～14:20
第4部 真鍋 英規氏		14:20～15:20
「PC構造物の健康寿命を延ばす維持管理」		
休　憩		15:20～15:30
第5部 飯塚 弘道氏		15:30～15:45
「シラン系含浸材と健康寿命」		
第6部 佐藤 亘氏		15:45～16:00
「石油樹脂・アクリル樹脂系材料を用いたコンクリート構造物への圧力注入止水工法 ～STTG工法～」		
第7部 野村 一貴氏		16:00～16:15
「支承リバイバルシステム ～金属溶射と常温亜鉛めっき塗装による既設橋梁支承の長寿命化工法～」		
第8部 稲冨 芳寿氏		16:15～16:45
「既設構造物の健康寿命を延ばす基礎補強技術」		
閉会の挨拶		